

特集

消防防災情報に関する 情報システムの新潮流(2)

□阪神・淡路大震災関連情報データベースの 概要について

財団法人消防科学総合センター

調査研究課主任研究員 伊藤 豊 治

はじめに

阪神・淡路大震災での貴重な経験、教訓を次の世代に継承していくとともに、これらの教訓等を消防防災対策事業、施策の企画・立案や日々の防災活動に役立てられるよう、総務庁消防庁において「阪神・淡路大震災関連情報データベース」を構築し、平成13年6月1日から運用を開始しました。

本データベースは、阪神・淡路大震災に関するデータのほか、震災以降、総務省消防庁をはじめとする消防防災機関の施策・事業や消防団等の防災活動の実施過程で蓄積された文書、冊子、レポート、写真、映像などの膨大な情報が登録されており、これらを有機的に活用できるよう配慮しています。

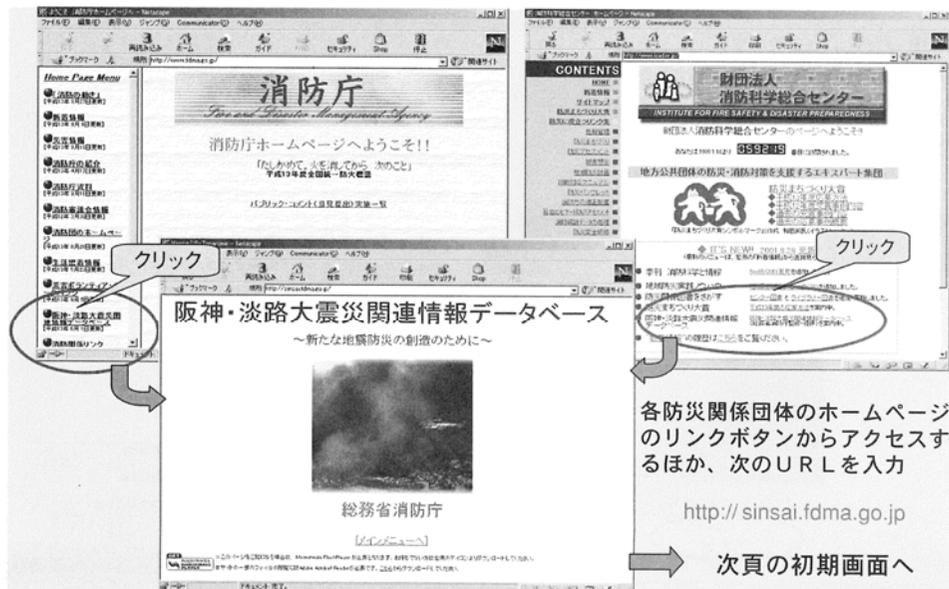


図1 トップページ (導入画面)

消防科学総合センターは総務省消防庁から委託を受け、データベース構築のため、システム構築検討委員会(委員長:廣井脩東京大学社会情報研究所長)を設置し、システム開発及びデータ登録を行いました。

1 データベースの基本的コンセプト

データベースの基本的コンセプトは、以下のとおりです。

(1) 消防・防災業務を支援するデータを整理、登録

「消防・防災」の視点に立って、国(消防庁)及び地方公共団体(消防機関含む)の震災対策を考える上で役立つ情報を登録しま

した。登録データは、地域防災計画の体系に基づき整理されているので、日々の防災業務に多面的に活用できます。

(2) 震災初動対応に重点を置いたデータベース

国(消防庁)、都道府県、市町村、消防本部等による防災活動を対象として、震災直後の活動体制、情報収集・伝達、災害広報、消防、救急・救助活動、広域応援など初動対応(危機管理)に重点をおいてデータ化しました。地震活動や被害情報、震災復旧・復興に重点を置いた他のデータベースとは、この点で性格を異にしています。

(3) インターネットによる検索を実現

インターネットを活用して本データベー

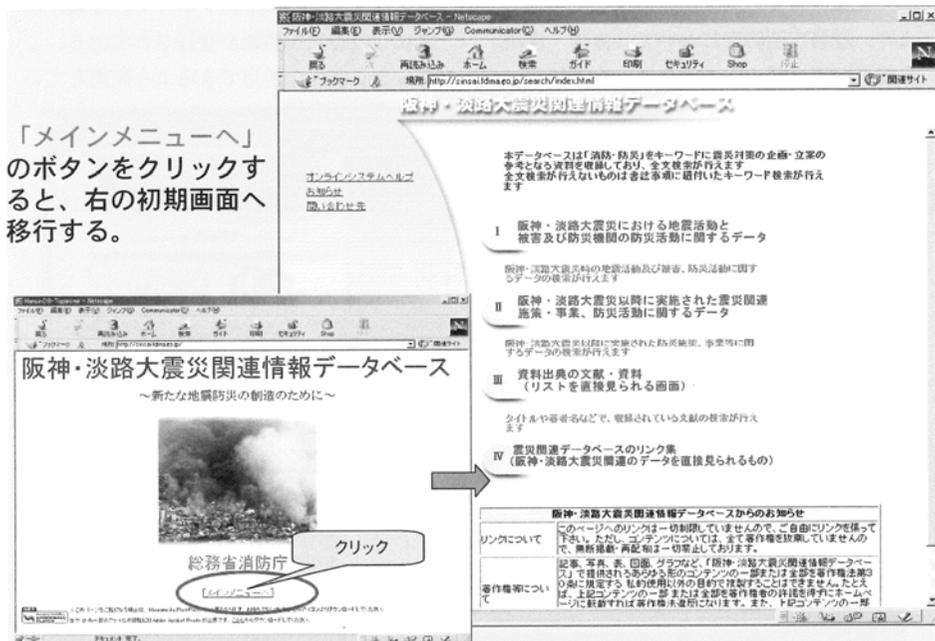


図2 トップページ(初期画面)

スにアクセスできるので、消防・防災機関の担当者だけでなく、一般の人々も阪神・淡路大震災関連の各種情報をブラウザ上で自由に効率良く検索することが可能です。

2 登録データの内容及び分類方法

(震災対策の内容に応じた整理体系)

本データベース構築において登録されているデータは、次のように分類されます。

(1) 阪神・淡路大震災における防災活動に関する情報

阪神・淡路大震災の被害等のほか、以下に示す各機関等の防災活動に関する情報が登録されています。

- ① 阪神・淡路大震災の地震特性及び被害状況等
- ② 国, 県, 市町村, 消防本部等の防災機関の防災活動
- ③ 消防団, 自主防災組織事業所等の防災活動

(2) 大震災以降実施された震災関連施・事業、防災活動に関する情報

阪神・淡路大震災以降実施された国(消防庁), 地方公共団体等の施策・事業等が登録されています。

- ① 国(消防庁)の震災関連施策・事業
- ② 県, 市町村, 消防本部等の防災機関の施策・事業
- ③ 消防団, 自主防災組織事業所等の取り組み

(3) 資料出典の文献・資料の一覧表示

登録データには資料名・著者名等の出典情報が表示されるとともに、別途、文献・資料単位の検索が可能であり、この検索により文献・資料と登録データの一覧表が表示されるので、これらを通じて関係資料の検索を容易にできます。

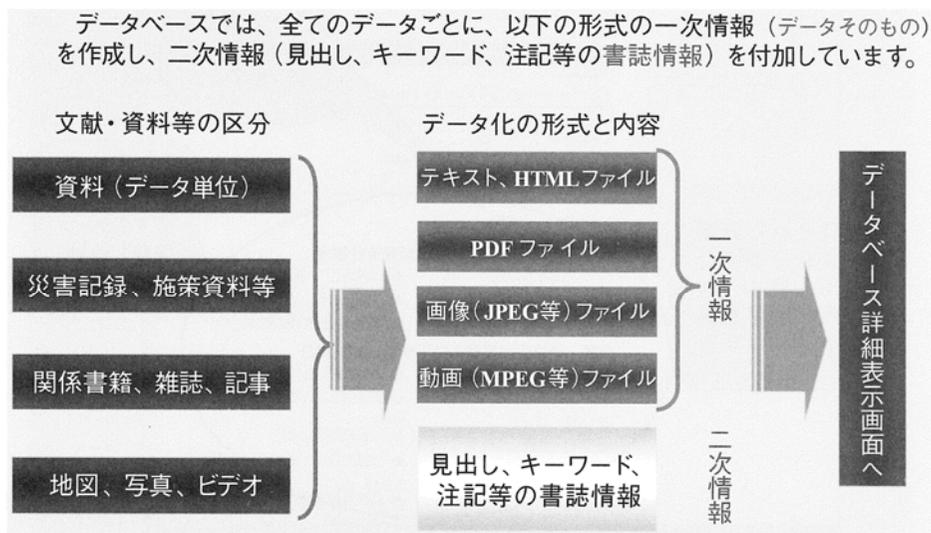


図3 震災関係資料の形態区分

(4) 他の震災関連データベースとのリンク情報

本データベースで検索中に、神戸大学震災文庫、(財)阪神淡路大震災記念協会、静岡県地震防災センターなど他の機関の阪神・淡路大震災関連情報を円滑に調べることができます。これにより、数多くの震災関連情報を検索することができます。

3 各種検索方法と画面構成・展開

本データベースでは、登録されているデータ等に対して、次に示す各種検索、表示ができるようになっています。

(1) 分類検索(シソーラス検索)

防災計画の体系に合わせ独自に登録され

たシソーラス(分類体系)ごとに登録されているので、分類項目を指定してデータを取り出すことができます。

(2) フリーワード検索及びキーワード検索

登録した詳細データのタイトル、データ作成者やキーワード等だけでなく、データの本文中に含まれる文字を検索することで、検索条件ごとに情報を取り出すことができます。

(3) 書名等からの直接検索

登録された図書、雑誌記事、パンフレット、VTR、CD-ROM 単位で検索することにより、指定された資料の書誌情報(著者、タイトル等)や記事等の内容見出しを一覧表示するとともに、詳細データにアクセスすることができます。

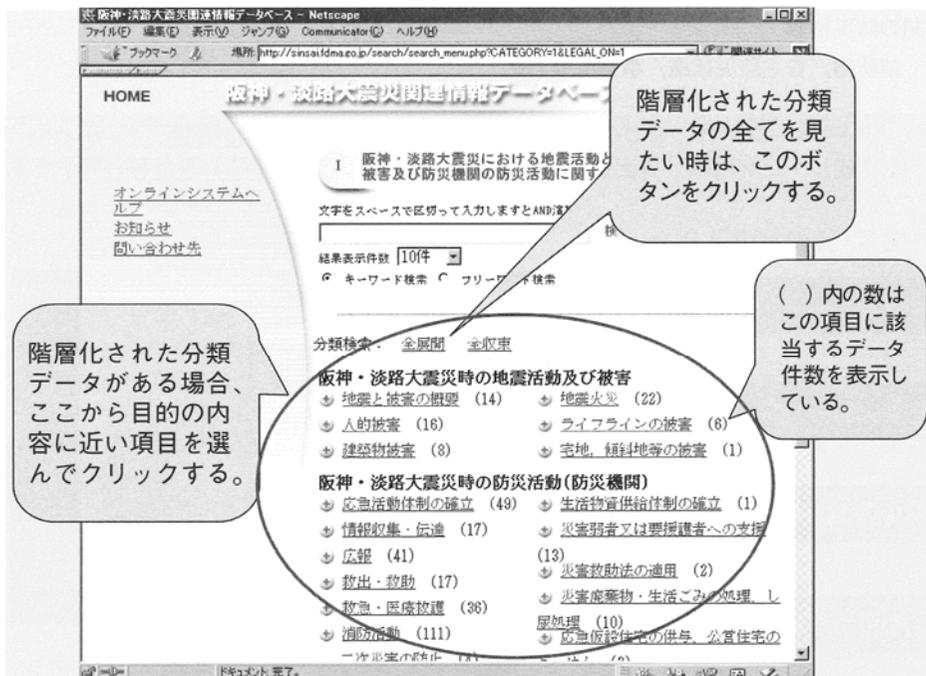


図4 分類検索&ワード検索メニュー

(4) 横断検索

本データベースで設定した検索条件と同じ条件をそのまま、事前に登録した他の震災関連のデータベースの検索に活用するこ

とができます。

(5) 検索結果の表示, 活用方法

本データベースでは、検索結果を様々な形式で表示するほか、印刷, 保存できます。

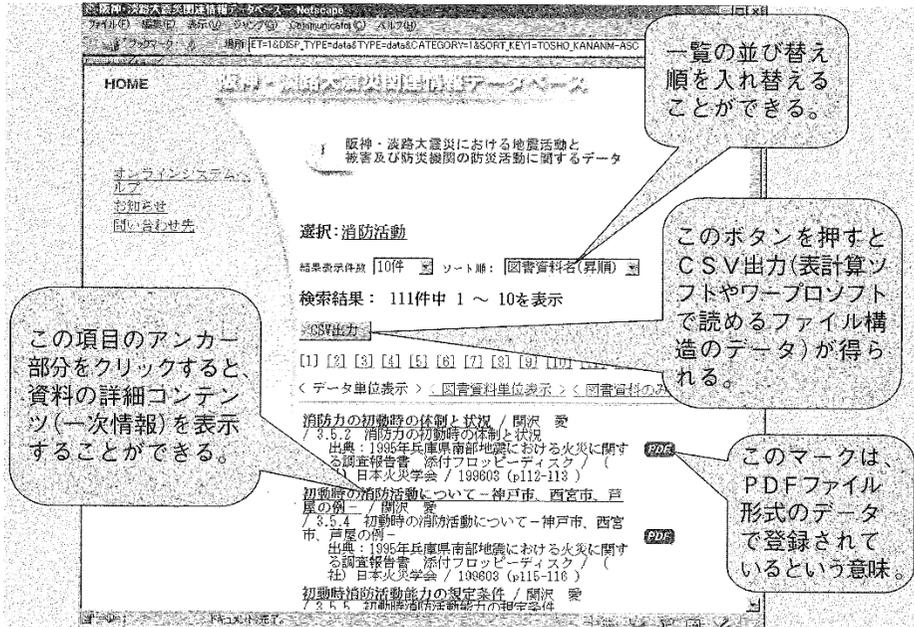


図5 分類検索でヒットした内容データの一覧

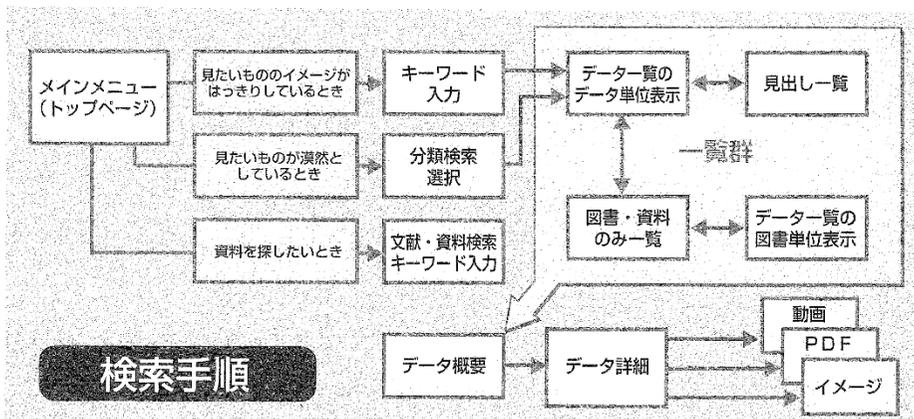


図6 検索・操作の流れ

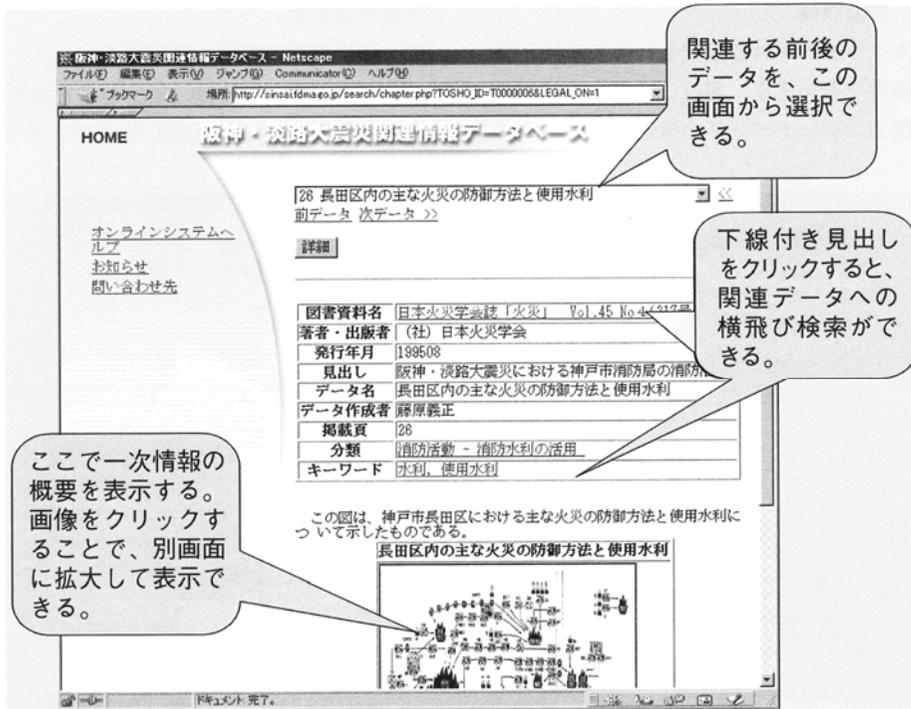


図7 「検索結果」の表示方法（個別データの概要表示）

データベースの充実を図るため、リンクの登録やご意見、ご要望等がありましたら、右記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

問い合わせ先
消防庁震災対策室
E-mail: sinsaidb@fdma.go.jp